

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 6 年 1 月 12 日(2024.1.12)

【公開番号】特開 2023-162379(P2023-162379A)
【公開日】令和 5 年 11 月 8 日(2023.11.8)
【年通号数】公開公報(特許)2023-210
【出願番号】特願 2023-141864(P2023-141864)
【国際特許分類】

H 0 4 N 1 9 / 7 0 (2 0 1 4 . 0 1)

10

【 F I 】

H 0 4 N 1 9 / 7 0

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 12 月 28 日(2023.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのプロセッサを使用して、ビデオビットストリームについて現在のネットワーク抽象化層(NAL)ユニットを符号化する方法であって、前記方法は、

現在の NAL ユニットがイントラ・ランダム・アクセスポイント(IRAP)NAL ユニットではないと決定するステップと、

前記現在の NAL ユニットに含まれている現在のピクチャがリーディングピクチャであると決定するステップと、

前記リーディングピクチャタイプが前記ビデオビットストリームにおいて明示的に信号化されているか否かを示す第 1 フラグを設定するステップと、

30

前記第 1 フラグに基づいて、前記リーディングピクチャタイプを符号化するステップと

、
前記リーディングピクチャタイプに基づいて、前記現在の NAL ユニットの符号化するステップと、

を含む、方法。

【請求項 2】

現在のピクチャが、現在のピクチャのピクチャオーダカウンタ(POC)値および前記現在のピクチャに関連付けられた IRAP ピクチャの POC 値に基づいて、リーディングピクチャであると決定される、

請求項 1 に記載の方法。

40

【請求項 3】

前記現在のピクチャが、前記 IRAP ピクチャの POC 値よりも小さい前記現在のピクチャの POC 値に基づいて、前記リーディングピクチャであると決定される、

請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記方法は、さらに、

前記リーディングピクチャタイプが前記ビデオビットストリームにおいて明示的に信号化されていることを示す前記第 1 フラグに基づいて、前記リーディングピクチャタイプを示す第 2 フラグを獲得するステップと、

前記第 2 フラグに基づいて、前記リーディングピクチャタイプを決定するステップと、

50

を含み、

前記リーディングピクチャタイプは、ランダムアクセス・スキップリーディング(RASL)タイプおよびランダムアクセス・復号可能リーディング(RADL)タイプのうち少なくとも1つである、

請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記方法は、さらに、

前記リーディングピクチャタイプが前記ビデオビットストリームにおいて明示的に信号化されていないことを示す第1フラグに基づいて、前記現在のピクチャに関連するIRAPピクチャのタイプ、前記現在のピクチャのピクチャオーダカウンタ(POC)値、または、参照画像セット(RPS)情報のうち少なくとも1つに基づくリーディングピクチャタイプを決定する、

10

請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記IRAPピクチャのタイプが、クリーン・ランダムアクセス(CRA)タイプであるか、または、破損リンクアクセス(BLA)タイプであることに基づいて、前記リーディングピクチャタイプが、ランダムアクセス・スキップリーディング(RASL)タイプであると決定される、

請求項5に記載の方法。

【請求項7】

20

前記IRAPピクチャのタイプが瞬時復号リフレッシュ(IDR)タイプであることに基づいて、前記リーディングピクチャタイプがランダムアクセス・復号可能リーディング(RADL)タイプであると決定される、

請求項5に記載の方法。

【請求項8】

ビデオビットストリームについて現在のネットワーク抽象レイヤ(NAL)ユニットを符号化するための装置であって、前記装置は、

複数のコンピュータ命令を含むプログラムコードを保管する、少なくとも1つのメモリと、

前記プログラムコードを読み出して実行する、少なくとも1つのプロセッサと、を含み、

30

前記少なくとも1つのプロセッサによって、前記コンピュータ命令が実行されると、請求項1乃至7いずれか一項に記載の方法をコンピュータに実施させる、

装置。

【請求項9】

複数のコンピュータ命令を含むプログラムコードを保管する、非一時的コンピュータ読取り可能記憶媒体であって、

少なくとも1つのプロセッサによって、前記コンピュータ命令が実行されると、請求項1乃至7いずれか一項に記載の方法をコンピュータに実施させる、

非一時的コンピュータ読取り可能記憶媒体。

40